目　次

第１編　序　論

第１　ひたちなか市の地理的概況…… 2
第２　第２次総合計画の意義と役割…… 2
第３　第２次総合計画の構成と期間…… 3
第４　基本構想の概要…… 4
第５　市民意識…… 7

第２編　後期基本計画

第１　後期基本計画の策定に当たって…… 11
　１　計画の期間…… 12
　２　人口と世帯…… 12
　３　就業人口…… 13
第２　施策別計画…… 15
　１　多様な産業が発展しにぎわいあふれるまちづくり　～産業分野～…… 17
　（１）産業の振興 …… 18
　① 工業…… 18
　② 商業…… 22
　③ 農業…… 26
　④ 水産業…… 30
　⑤ 観光…… 34
　（２）労働環境の充実 …… 37
　① 雇用・労働…… 37
　２　機能的で潤いに満ち安全に暮らせるまちづくり　～都市・生活環境分野～…… 41
　（１）魅力ある街並みの形成 …… 42
　① 土地利用適正化…… 42
　② 市街地整備…… 46
　③ 都市景観…… 50
　④ 建築・開発指導…… 53
　（２）安全な都市基盤の整備 …… 55
　① 広域交通…… 55
　② 道路…… 58
　③ 河川・海岸…… 62
　④ 上水道…… 65
　⑤ 住宅…… 67
　（３）環境の保全 …… 70
　① 環境保全…… 70
　② 生活排水…… 74
　③ 廃棄物…… 78
　④ 公園・緑地…… 81
　（４）暮らしの安心の確保 …… 85
　① 防災…… 85
　② 消防…… 89

③ 救急…… 92
④ 防犯…… 95
⑤ 交通安全…… 97
⑥ 公共交通…… 100
⑦ 消費生活…… 103
3 元気で思いやりと優しさに支えられたまちづくり ～福祉・健康分野～…… 107
（1）福祉サービスの充実 …… 108
① 地域福祉…… 108
② 児童福祉…… 111
③ 障害者（児）福祉…… 115
④ 高齢者福祉…… 118
⑤ 社会保障…… 122
（2）元気づくりの推進 …… 126
① 保健・医療…… 126
② スポーツ・レクリエーション…… 131
4 豊かな人間性を育み個性がきらめくまちづくり ～教育分野～…… 135
（1）生涯学習の充実 …… 136
① 生涯学習…… 136
（2）教育環境の整備 …… 140
① 幼児教育…… 140
② 義務教育…… 143
③ 高校・大学教育…… 147
（3）青少年の健全育成 …… 150
① 青少年育成…… 150
（4）芸術・文化の振興 …… 154
① 芸術・文化…… 154
② 文化財…… 157
5 協働と交流で築く活力に満ちたまちづくり ～市民交流分野～…… 161
（1）市民活動の活性化 …… 162
① 市民活動…… 162
② 男女共同参画社会…… 165
（2）交流の促進 …… 168
① 国際・国内交流…… 168
② 情報通信…… 171
③ イベント…… 174
第３ 計画の推進方策…… 177
1 行政運営の効率化…… 178
2 財政基盤の確立…… 182
3 広域行政の推進…… 185

第３編 付属資料

まちづくりに関する市民意識調査結果
総合企画審議会諮問書・答申書
ひたちなか市総合企画審議会委員名簿
第２次総合計画 後期基本計画策定の経過

中学生作文
「私の住みたいまち」最優秀賞

人に優しいまち

大島中学校　3年　古橋　くるみ

私が住みたいと思うまちは福祉をしっかりしているまちです。高齢者や小さな子供のための施設や設備が充実した，人に優しいまちを作ることはとても大変だと思います。今もバリアフリーが色々な所に取り入れられ，階段にスロープや手すりがつけられたり，段差をなくしたりしていますが，まだまだ高齢者の人たちが困っていることはあると思います。そんな人たちの願いが叶うまちに住みたいです。みんなが協力して，互いを考え，尊重することは福祉において一番大切なことだと思います。

また，小さな子供，幼稚園や保育園に通う子供ものびのびと育てるまちに住みたいです。今，世間では「待機児童」と呼ばれる，入りたいのに保育園や幼稚園に入れない子供たちがいます。そんな子供を一人でも減らして，子供たちが友達や自然と交流したりふれあったりできるまちも「人に優しいまち」だと思います。

子供のころから自然とふれあい，たくさんの子供や大人と交流を持ち育つ。そして高齢者になっても困ることなく，暮らしていける。そんなまちが「人に優しいまち」であるのだと思います。

しかし若い大人たちから見て，実行したバリアフリーだけでは高齢者の人たちが住みよいまちであるとは言えないし，子供を持っていない人から見て子供のための施設や設備をつくったのでは子供を持つ人が必要としているものとは違うかもしれません。年齢や，性別，立場などを気にせずに意見を言える場がなければ，本当の「人に優しいまち」にはなりません。まちは権力をもった人たちが変えるのではなく，そこに住む人たちが変えるものです。そこに住む人たちの願いが叶い，「福祉を考えた人に優しい住みよいまち」と感じられるような町に住みたいと思います。